

2020年3月12日

ジュニア選手ならびに
保護者のみなさま
テニススクールジュニア担当者さま
加盟各校テニス部顧問のみなさま

京都府テニス協会
理事長 安田 勉
ジュニア委員会
委員長 尾中弘明

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止への対応と テニス協会主催大会の見通しについて<第1報>

平素より当協会主催の大会等諸行事にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、目下のところ大きな問題となっております「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止への対応を、当協会も求められているところではありますが、2020 京都ジュニアテニス選手権大会（3月25日開始予定）ならびに全国小学生大会京都予選（4月1日開始予定）の両大会につきましては、現在のところ予定通りに開催できるよう、慎重に検討を重ねているところです。

しかしながら、先日の安倍首相の要請（3月19日頃までの大会等イベントの自粛要請）や、今後の見通しにかかわる政府の「専門家の意見をふまえて判断」したうえでの自粛要請などが発表された場合や、さらに京都府下での感染状況の拡大が生じた場合など、今後の状況によっては大会を開催できない可能性があることも事実です。

ご関係のみなさん自身、大会開催を期待する気持ちと、この状況についての不安な気持ちの双方をお持ちのことと思いますが、協会およびジュニア委員会としても引き続き状況を見守りつつ判断するタイミングを模索しております。どうか今しばらくお時間をいただけますよう、お願い申し上げます。

本日第1報をお届けいたしますが、今後、3月19日頃に出される可能性のある政府の判断などをふまえ、第2報を当ホームページにてお知らせさせていただきます。

刻々と変化する状況にあわせて可能な限り迅速にお知らせさせていただきますが、協会に直接お問い合わせいただいても、多くをお応えできる状況にないことを何卒ご理解ください。

不確かな情報や他府県の状況などから推察されることでの混乱が多くはありませんが生じていることについて、ジュニア委員会として大変心配しておりますと同時に、申し訳なく思っております。さまざまなお問い合わせ事項があろうかと存じますが、当ホームページの発表を公式見解としておりますので、その点についてもご理解いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。